

各位

2014年10月10日

KNTーCTホールディングス株式会社
総務広報部（広報）担当：森川
TEL：03-6891-6839

旅行取扱状況の概観（平成26年8月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)とKNT個人旅行、KNT個人旅行販売、クラブツーリズム、KNT北海道、KNT東北、KNT中国四国、KNT九州、ユナイテッドツアーズ、KNT商事の合算額となります。

記

海外旅行の取扱いは、一般団体は前年比90.2%、学生団体は同96.9%、団体旅行合計で同94.3%と前年を下回った。企画旅行については前年比88.7%と前年を下回ったものの、個人旅行については同120.1%と前年を大きく上回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比97.0%と前年を下回った。

国内旅行の取扱いは、一般団体は前年比64.6%と下回り、学生団体は同106.6%と上回ったものの、団体旅行合計では同82.3%と前年を下回った。企画旅行については前年比92.3%、個人旅行についても同90.7%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、90.7%と前年を下回った。

外国人旅行は、前年比133.4%と前年を大きく上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の8月の総取扱額は前年比93.3%となり前年を下回った。

【主要会社の状況】

1. 近畿日本ツーリスト株式会社

海外団体については、一般団体は取扱い団体数の減少により取扱額が落ち込み、前年比91.8%と前年を下回った。学生団体は修学旅行の取扱いは好調に推移したものの、複数の大型の語学研修の取扱いの反動があり、同96.5%と前年をやや下回った結果、海外団体旅行合計で同94.7%と前年を下回った。

国内団体については、一般団体は昨年あったお白石持ち行事や大型の招待旅行の取扱いの反動があり、前年比64.8%と前年を下回った。学生団体は堅調に取扱いが増加し、同106.6%と前年を上回った結果、国内団体旅行合計で前年比82.4%と前年を下回った。

2. 近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社

メイトは、取扱額で前年比87.1%と前年を下回った。方面別取扱人数の状況では、九州方面が好調を維持している一方、好調を維持していた関西・中国四国方面を含め全般的に伸び悩んだ。

ホリデイは、引き続き東アジア方面を中心として全般的に不調である。各方面とも低価格帯商品のラインナップを縮小させた影響もあり、全体の取扱人数、取扱額とも前年を下回った。

3. クラブツーリズム株式会社

海外旅行部門は、アジア方面が低調に推移したものの、ダイヤモンドプリンセスのチャータークルーズが大きくけん引し、前年比124.0%と前年を大幅に上回った。

バス旅行を除く国内旅行部門は祭り商品や花火鑑賞商品など夏の定番商品は好調に推移したものの、台風によるツアー中止や、豪雨や長引く大雨の影響もあり、前年比95.3%と前年を下回った。

バス旅行部門は台風や豪雨によるツアー中止により、前年比97.3%と前年を下回った。

テーマ旅行部門は、スケッチや写真撮影を目的とした旅行が好調に推移し、前年比106.4%と前年を上回った。

以上